郷土資料案內



北九州市立 八幡図書館

はじめに

90年以上の歴史を持つ八幡図書館では、地域の皆様のご協力を得て、図書館資料を収集・保存して参りました。現在、蔵書冊数は市内でも中央図書館に次ぐ21万冊あまりで、そのうち約1万2千冊を「郷土資料」として活用しています。当館ならではの貴重な資料を閲覧するために、遠方からはるばる来館される研究者の方も少なくありません。しかし郷土資料の中には、この街で暮らしている市民の皆様、特に若い世代の方にこそ読んで頂きたい本もたくさんあります。

そこで、北九州市制50周年を記念して、郷土資料を紹介する小冊子を司書一同で作りました。昭和38年に八幡市を含む五市が合併して半世紀が経つ今、私たち一人一人が、子や孫世代にこの街の記憶を伝えていけるように、まずは、図書館にある本を手にとってみませんか?

本書では、日頃からお問合せの多いテーマやおすすめの本を中心に、 八幡図書館所蔵の郷土資料の中から、117タイトルを取り上げました。ご 紹介した本はほんの一部ですので、ぜひ郷土資料コーナーに足を運んで、 様々な著者・年代の本を読み比べてみてください。ささやかな小冊子では ありますが、ふるさとの魅力を再発見して頂くきっかけになれば幸いです。

これからも、地域の情報拠点として、職員一同、研鑽を進めて参ります。 今後とも、図書館のさらなるご利用をお待ちしています。

目 次

はじめに ・・・・・・・・ 1	自然 ・・・・・・・18
目次 凡例 ・・・・・・・ 2	川と海 ・・・・・・・・20
「八幡」のなりたち・・・・ 3	建築 ・・・・・・・21
	製鐵所22
神社仏閣・史跡 ・・・・ 4	街道 ····· 24
歴史 … 6	鉄道25
人物 8	芸術 ・・・・・・・26
地理・地名 ・・・・・・ 9	写真集27
市10	文学 ・・・・・・・28
食べ物 ・・・・・・12	
祭り ・・・・・・・13	書名索引 ······30
民話14	八幡図書館について・・32
戦争16	

凡例

書名 卷次 副書名 (叢書名) 編著者名/編著 出版者 出版年 請求記号

司書よりひとこと

- ☆貸出できない本もあります。
- ☆ 古い本や貴重な本は、閉架書庫で保管しています。 閲覧希望の際は、お気軽にお申し付けください。
- ☆ 請求記号等は変わることがありますので、予めご了承ください。
- ☆ 紹介している本の内容は、情報が古くなっていることもあります。 出版年に注意してご活用ください。

「八幡」のなりたち

江戸時代 大部分は筑前国福岡藩領に属す。但し、

八幡西区の一部は時代により東蓮寺藩のち直方藩領。

八幡東区の一部は豊前国小倉藩領。

明治 4年 廃藩置県により、福岡県・小倉県となる。

9年 小倉県を福岡県に編入。

22年 遠賀郡尾倉村・大蔵村・枝光村が合併、「八幡村」となる。

33年 町制施行により、「八幡町」となる。

大正 6年 市制施行により、「八幡市」となる。

14年 企敦郡板櫃町の一部を編入。

15年 遠賀郡黒崎町を編入。

昭和12年 遠賀郡上津役村を編入。

19年 遠賀郡折尾町を編入。

29年 小倉市田代の一部を編入。

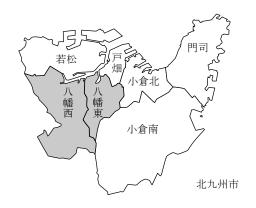
30年 遠賀郡香月町と鞍手郡木屋瀬町を編入。

38年 門司市・小倉市・若松市・戸畑市と合併。

「北九州市八幡区」となる。

49年 八幡区が分割され、「八幡東区」「八幡西区」となる。

浅川地区を若松区から八幡西区に編入。



神社仏閣•史跡

自然界を神聖なものとし祈りを捧げ、やがてそれが神社となった一。 歴史上・学術上価値があるとされ、地域に残されてきた文化財や史跡。 探訪や学びの良き友となる7冊をご紹介します。



北九州の寺めぐり

西原 そめ子/著 西日本新聞社 2012 K186/ニ

日本の霊場巡拝は九州から始まったといわれています。北九州西国三十 三所観音霊場のガイドブック。その他の霊場紹介もあり。

北九州市の神社建築

(北九州市文化財調査報告書 第 100 集) 北九州市教育委員会 2003 K240.110/キ/100

学術的な視点から神社建築を調査した本。神社仏閣の歴史と共に近代の 社寺建築・社殿構成をお楽しみ下さい。

北九州の城

広崎 篤夫/著·発行 1969 K522/t

自然を利用した小規模な防衛設備の中世の城郭。城の規模や歴史から、北九州の城郭をひもといてゆきます。

北九州の史跡探訪 知的なレジャーのために 増補・改訂版 北九州史跡同好会/執筆 福岡自費出版センター 1990 K292.110/キ

「知的なレジャー」の名の通り、文化財一つ一つの歴史を学べる一冊に なっています。 探訪の道しるべとしてどうぞ。

北九州市史跡ガイドブック

北九州市教育委員会/編集·発行 2009 K292.110/キ

文化財・史跡を学ぶ第一歩となる一冊。文化財にちなんだ施設の紹介もあり、郷土の歴史に親しむきっかけになります。

豊前・筑前の国境石

(北九州市文化財調査委員会調査報告 1) 社会教育課/編集 北九州市教育委員会 1967 K240.110/キ/1

市の真ん中に旧国境線(旧藩界)のある北九州市。八幡図書館の敷地にも、2つの国境石が移設されています。

道祖神への招待 北九州の道標と道祖神

澤村 敏雄/著 北九州史跡同好会 1983 K387.113/サ

狭義では道中安全の神、道祖神。しかし複雑多岐にわたるその存在。 後半は北九州の道祖神を写真や略地図で紹介しています。

八幡の指定文化財

(外観をいつでも見学できるもののみ)

建造物

寿命の唐戸(水門)

南河内橋【国指定】

旧百三十銀行八幡支店

旧高崎家住宅(伊馬春部生家)

史跡

三条の国境石

九州鉄道茶屋町橋梁

東田第一高炉跡

木屋瀬宿西構口跡

曲里の松並木 立場茶屋銀杏屋

歷史

八幡の歴史を知る上で読んでおきたい本です。 ご紹介しきれませんが、他にも、合併前の市町村 史・郡誌をはじめ、各地域の歴史がまとめられた本 も、豊富にとりそろえております。

わが故郷 八幡

北九州八幡信用金庫 1995 K211.6/キ



原始から現代までの八幡の歴史が1冊に。「はっしん」が各時代の専門家に執筆を依頼した、わかりやすい読み物。八幡っ子なら必読の書です。

ふるさと八幡つれづれ草

山神 明日香/著 2007 K211.6/ヤ

「ほっと帆柱」連載。枝光を中心に八幡界隈を「髭おじさん」が案内してくれる小説仕立ての本。読めばきっと、お散歩にでかけたくなります。

郷土八幡 創刊号 ~ 第3号

八幡郷土史会 1973・1979・1988 K211.6/ヤ/1・2・3

地元郷土史家の多彩な研究成果の発表の場となっている機関誌。前身の八幡郷土史クラブの『ふるさと』全10号も豊富なテーマで充実しています。

黒崎之里 創刊号 ~ 第14号

黒崎史蹟保存会 1933~1991 K051/ħ/1~14

江戸時代には城下町・宿場・湊として栄えた黒崎。貴重な写真や図が豊富で、歴史だけでなく副都心としての未来も論じられた機関誌です。

黒田如水 (西日本人物誌 7)

三浦 明彦/著 西日本新聞社 1996 K289/ク

福岡や黒崎などゆかりの地の方々の長年の夢が叶い、2014年の大河ドラマが「軍師官兵衛」に決定しました。福岡藩初代藩主黒田長政公の父で、福岡藩祖としても偉大な傑物の生涯に、今こそご注目を。

物語福岡藩史

安川 巌/著 文献出版 1985 K226/ヤ

博多の雑誌「うわさ」に連載された、福岡藩の通史。文献をまじえて、領内の飢饉や改革、幕末の動向など、藩の全体像が詳述された本です。

草創期の黒田藩と栗山大膳

小田 弘之/著 ペイジ 2009 K226/オ

折尾にある「大膳」という地名をご存知ですか?堀川運河の開削に尽くし、 お家騒動で藩を去った筆頭家老のお話は、今も語り継がれています。

「萬年代記帳」に見る福岡藩直方領犯科覚帖

白石 壽郎/著 海鳥社 2005 K322/シ

庄屋さんの日記から、実際にあった事件や刑罰を解説した本。八幡西区の地名も出てくるので、江戸時代の庶民の暮らしが身近に感じられます。

霧ケ岳の"のろし" 小倉藩・白黒騒動

石井 郁男/著 内山 寛/絵 あらき書店 1990 K211.3/イ

1814年、小倉城から黒崎宿へ大勢の家臣が脱藩する大事件「白黒騒動」が起こりました。北九州市を舞台にした、子どもにも読みやすい物語です。

追われゆく坑夫たち (同時代ライブラリー 197)

上野 英信/著 岩波書店 1994 K567.1/ウ

八幡育ちの記録作家による1960年刊の渾身のルポルタージュ。八幡の 繁栄を振り返る上で忘れてはならない、炭鉱の実像が描かれています。

「鉄の都」は甦る 百万都市・北九州市の反撃 吉田 宏/著 プレジデント社 1990 K317.110/3

八幡出身の元福岡市長が新聞記者時代に末吉市政を綴った書物。綿密な取材に基づき、様々なプロジェクトをめぐるドラマが記録されています。

人物

近代以降、急速な発展を遂げた八幡には、全 国から様々な人たちが集い、街の発展に力を尽 くしてきました。郷土の偉人の存在は、同郷の私 たちにとっても、心のよりどころとなります。

郷土の先達 福岡県

一般社団法人東京福岡県人会「郷土の先達」上梓特別委員会/編集 東京福岡県人会 2011 K280/ト

八幡ゆかりの安川第五郎、佐藤慶太郎、村野藤吾、岩下俊作など、60人の先達を紹介。福岡県民なら知っておきたい方ばかりです。

海峡の風 北九州を彩った先人たち

轟 良子/文 轟 次雄/写真 北九州市芸術文化振興財団 2009 K280/\

「ひろば北九州」連載。北九州市出身者や北九州で活躍した文化人にまつわるエピソードを、美しいカラー写真をまじえて紹介した書籍です。

北九州の人物 下

堂屋敷 竹次郎/著 金栄堂書店 1931 K280/F'/2

古い本ですが、昭和初期に活躍した人物を調べるのに重宝します。50音順に顔写真入りで掲載。身近な人のご先祖も載っているかもしれません。 上巻は門司・小倉篇、下巻は八幡・若戸・福博・郡部篇。

鉄都人物記 1958年版

野上 辰男/編 民友新聞社 1957 K280//



戦後の八幡市の発展を支えた、各界・各層を代表する538名を50音順に 収録。顔写真や経歴から、それぞれの人となりがよくわかる人物記です。

八幡姓氏系譜考

安西 政雄/著 地方史研究協議会 1970 K288/ア

西日本新聞連載の「八幡の苗字」をまとめたもの。古くからある苗字について、八幡の地名や歴史をからめて、徹底調査した本です。

地理•地名

大切にしたいふるさとの 地名。その由来を知ると、 わが街の奥深さに気付かさ れます。

八幡市内の地名と伝説

郷土史研究会/編 1960 K294.116/キ

八幡の地名の由来について、小字名や川の名前までも考察した小冊子。 今では残っていない地名が多く、貴重な資料です。

おもしろ地名北九州事典 増補総集版

瀬川 負太郎/編著 文理閣 1997 K294/セ

区ごとの特徴的な地名について民話や現状をまじえて解説。八幡東区30項目、八幡西区58項目で、略図もついているのが便利です。

福岡県の歴史散歩 (歴史散歩 40)

福岡県高等学校歴史研究会/編 山川出版社 2008 K209/7

県内で遠出する際に読んでおきたいガイドブック。地域性や歴史背景がよくわかります。行き方案内も親切で、史跡めぐりの予習に欠かせません。

筑前国続風十記

貝原 篤信/著 名著出版 1973 K295.200/カ

福岡藩で最も名高い地誌の翻刻版。後に拾遺・附録も編纂されました。 300年前の筑前国の地理がわかり、今でも郷土史研究の基礎史料です。

読めるかな? 八幡の難読地名

荒生田 永犬丸 京良城 皇后崎 木屋瀬 茶屋原 下上津役 相生 穴生 洞南 幸神 陣原 野面 正解は・・・図書館にある本で調べてみてください!





北は洞海湾、南は皿倉山、そして近代国家を支えた製鉄所。 「鉄の都」として数々の歴史を刻んできた八幡。その礎を築き あげてきた先人たちのいぶきを感じ、その足跡をたどります。

八幡市•五市合併



北九州五市合併の記録 北九州市企画室 1963 K317.110/キ

昭和38年2月10日、百万都市北九州が発足。そこには幾度となく挫折をくり返した、長い合併運動の歴史がありました。五市合併の経緯と教訓の記録です。

八幡の建設 市制施行四拾周年記念

八幡市役所秘書課/編 八幡市役所 1957 K317.116/ヤ

概況、復興に始まり、市制施行40周年を迎えた生産都市八幡の全貌を紹介。各頁、貴重な写真と統計、図表などが豊富な資料です。

ひろき庭 岩尾四十三郎遺作集

岩尾 四十三郎/著 岩尾太郎 1983 K733/イ

五市合併に携わった記録と裏話が、氏の趣味である版画や絵画で綴られている他、人柄あふれるやさしい絵や短歌などの作品が収録されています。

さよなら'やはた市' 市政通信やはた特別号

八幡市 1963 K317.116/サ

今ここに、八幡市の歴史が閉じられようとしています。「焼野ガ原から百万都市へ」をテーマに、大坪市長(当時)、守田前市長ほか、市会議長らによる座談会で、八幡市政の移り変わりが語られました。

八幡図書館



八幡図書館(現施設開設40周年)記念誌

北九州市立八幡図書館 1995 K013/ヤ

この地に八幡図書館が誕生したのは昭和30年12月のこと。40周年を迎えた八幡図書館の当時の様子や、そこに至るまでの歩みが窺えます。

八幡図書館記録

八幡市立図書館 1931 K013/ヤ

昭和4年8月、丸山町に学校付設図書館から市立図書館として華やかに開館しました。当時の図書館を取り巻く行政や市民の反響はどのようなものだったのでしょう。昭和4年3月2日~6年9月の新聞切抜集です。

北九州市立図書館誌 中央図書館開設10周年記念 北九州市立中央図書館/編集・発行 1986 K013/キ

明治20年代、先駆的図書館に端を発し、北九州市の図書館は今に見られるような大規模な図書館ネットワークを構築しました。中央図書館開設10周年を記念に刊行した市内図書館の歴史書です。

公民館



八幡東中央公民館開館40周年記念誌

北九州市立八幡東中央公民館/編集発行 1991 K379.116/キ

都市公民館発祥の地である八幡市。戦後市民の豊かな教養を目指し、社会教育を重点施策に掲げ、生涯学習の場である公民館を設置しました。 その第一号が八幡中央公民館です。40周年を迎えるまでの歩み、携わった人々の思い出が綴られています。

食べ物

「食べる」ことは私たちの生きる糧であり、また楽しみのひとつでもあります。 永く受け継がれてきた料理・食べ物の 歴史や文化がわかる本、飲食店のガイ ドブックなどをご紹介します。

砂糖の通った道 菓子から見た社会史

八百 啓介/著 弦書房 2011 K383/ヤ

八幡饅頭のルーツは千鳥饅頭にあった!?八幡ではとても身近な銘菓の歴史をひもとくなど、読み物としても楽しめる本です。その他、北部九州の有名なお菓子の歴史もわかる、まさに「菓子の履歴書」です。

北九州 上等なランチ

月刊はかた編集室/著 メイツ出版 2007 K596/ゲ

北九州市内&郊外の上等なランチを楽しめるお店を地区ごとに写真を交えて紹介。八幡地区のお店も11軒掲載されています。住所やアクセス、地図などの基本情報も載っているので、すぐ出かけたいときに便利です。

福岡県の郷土料理

楠 喜久枝/著 同文書院 1984 K596/ク

福岡県を福岡、北九州・豊前、筑後、筑豊の4地区に分け、各地方の郷土料理を作り方や由来などと共に紹介。著者の長年集積した資料や実地調査がもとになっており、身近で懐かしい料理が多数掲載されています。

福岡県文化百選 味編

福岡県/編 西日本新聞社 1993 K383/フ

福岡県の郷土料理・名物料理・名産品、厳選100品を掲載。食材・料理に関する豆知識や作り方が載っているページもあり、実用的です。身近な所では、折尾の「かしわめし」も簡単に紹介されています。

おいしんぼん

北九州美味本 おいしいお店厳選518軒!!

ゼンリン 2008 K596/キ

北九州の美味しいお店を地域・料理のジャンルごとに紹介。 意外に知らなかった地元のお店など、見ていると新しい発見も。 食事する場所に困ったときは必見の飲食店徹底ガイドブックです。

祭り

私たちの生活の中にあり、非日常の特別な時間を体験することのできる祭り。そんな祭りの特徴や由来などがわかる本をご紹介します。身近な祭りへの理解を深めることで、また一つ楽しみ方が変わるかもしれません。

黒崎祇園

双羽印刷/企画·編集 奥村寿康 1981 K386.116/フ

丸ごと1冊、黒崎祇園の本。その由来や組織、使用する衣装や道具のことなど、多くの情報がコラムなどを交えてわかりやすく解説されています。

北九州市の民俗芸能

北九州市教育委員会文化部保護管理課/編 北九州市教育委員会 2000 A270/キ

市内の無形民俗文化財など、民俗芸能の主なものを写真付きで紹介。読みづらい字にはルビもついていて便利です。

福岡県文化百選 祭り・行事編

福岡県/編 西日本新聞社 1988 K386/フ

福岡県の伝統的な祭りや、郷土色豊かな行事100点を紹介。場所や交通、問い合わせ先も載っていて、実用的なガイドブックです。

八幡 前田踊

木村 幸雄/著 前田踊保存会 1959 K386.116/キ



400年以上の伝統を誇る八幡東区前田の「前田踊」。その由来や復興前後のこと、さらには残された歌詞を記録した貴重な資料です。

九州の祭り200選 春夏篇・秋冬篇

朝日新聞西部本社/著 葦書房 1983 K386/7/1·2

現地密着取材によりまとめられた九州の祭り徹底ガイド。黒崎祇園や起業祭も載っています。各祭りについている切り絵も必見です。

民話



北九州に伝わる民話をいくつご存知ですか。北九州には郷土を愛す先 人たちによって多くの民話が残されています。物語としての民話、歴史的 意味を含んだ民話・・・楽しみ方はあなた次第です。

ふるさと"やはた" 第二集 子どものための郷土民話 沖田 二二/編集兼発行 2000 K211.6/オ/2

人生の教訓、生活の知恵、和の尊さ。著者が八幡の伝説・民話を通して伝える、子供たちへの愛情を感じてください。

私たちのお地蔵さん 北九州地蔵菩薩訪ね歩き 熊谷 治/編 あらき書店 1984 K387/ク

今も消えずに生き続ける地蔵信仰。それはなぜでしょうか。北九州の民話の中からお地蔵さんに関する話を収録。

郷土のものがたり

福岡県総務部広報室/編 福岡県 1982 K388/フ

福岡県発行の雑誌「グラフふくおか」で紹介された15年間分の民話を紹介。同タイトルで全3集の本もあります。

•••••••••••••••••••••••

北九州の民話 第2集

大隈 岩雄/著 小倉郷土会 1984 K388.110/オ

北九州の昔話を知りたい方にはこちら。第1集の小倉篇に続く第2集では、 北九州市全域の郷土の民話が、旧五市別に収録されています。

浄蓮寺史蹟と伝説

法林山地蔵院浄蓮寺·浄蓮寺鐘楼門(山門)建設委員会/編集発行 1981 K188/ジ

紅梅地蔵尊、芭蕉塚、愛宕地蔵尊・・・。 由緒あるお地蔵さまや石碑が集まる浄蓮寺。 その由来と伝説を伝えます。

北九州むかしばなし民話と伝説マップ

北九州市芸術文化振興財団/編集発行 2002 K388/キ

語り継がれる北九州の伝説。「歩いて見ようおはなしのふる里」の欄では、 昔話の舞台となった場所が、写真とイラスト地図で紹介されています。

八幡の民話

洞海湾と神功皇后さま(枝光)

疋田小三次と三人の子供 (折尾)

本城のかっぱの泉 (本城)

かっぱの骨つぎ薬 (木屋瀬)

上津役村が生んだ名力士槇乃戸(上津役)

狐と馬ん糞 (大畑)

雨乞いそば食い上人(鳴水)

竜神の鐘 (黒崎)

火よけ地蔵由来 (黒崎)

狐とかっぱの相撲 (枝光)

赤穂浪士の墓 (祇園町)

神功皇后さまと豊山神社 (春の町)

三杯目のお茶と影見の池 (春の町)

花尾城の合戦 (花尾山)

紅梅のお地蔵さん(紅梅町)

馬の白米洗い(花尾山)

忘れられた皿倉山祈願塔 (皿倉山)

帆柱山の権現さまとどんこ(権現山) 悲恋お小夜沢七ものがたり(前田)

陣山の戻り坂 (陣山)

神功皇后さまと仲宿八幡 (前田)

槻田のお地蔵さん (槻田)

閻魔さまとどじょう(上津役)

まんじゅう石 (香月)

養福寺ケ池の大蛇 (養福寺)

おさんギツネ (穴生)

折尾のかっぱ (折尾)

榊姫物語 (永犬丸)

夫婦岩 (枝光)

丸山の山姥 (中央町)

撥川のかっぱ (鳴水)

堀川のかっぱ証文書 (折尾)

黒崎城主とお稲荷さま(黒崎)

『ふるさと"やはた"第二集 子どものための郷土民話』より

戦争



かつて軍事都市だった北九州。そして日本で初めて空襲の標的にされた八幡。この街にもたらした悲惨な戦争の記憶、 平和の尊さを、私たちは後世に語り継がなければなりません。

小倉に原爆が落ちた日 シミュレーション(モデル計測) 朝日新聞西部本社社会部/編 あらき書店 1983 K398.113/ア

もし小倉に原子爆弾が落ちていたら、人や街はどうなっていたのでしょうか。 軍事都市、小倉。当時の街や人々の生活の様子を合わせ、その被害の状 況をシミュレーションしました。

平和へのかけはし

戦後50周年記念事業平和祈念作文募集入賞作品集 北九州市/編集発行 1995 K820/キ

「平和に対する想い」をテーマとした作文・詩・短歌・俳句の作品集。平和の尊さを後世に伝えようと、幅広い年齢の人々の真摯な願いがつまっています。

北九州・戦時下の市民のくらし

戦後50周年記念・北九州平和資料展図録 北九州市総務局総務部総務課/[ほか]編 北九州市立歴史博物館 1995 A275.2/キ

開戦から終戦まで、軍事都市に住む市民の暮らしはどのようなものだった のでしょうか。市民や近隣地域の人々から収集した貴重な資料写真が豊富に掲載されています。

原爆 小倉→長崎

北九州勤労学徒·工場 OB·市民の会 1995 K960/f

原爆投下の予定地であった小倉。被爆地長崎の惨禍と悲劇を共有し、「その日」のことを記録に残し後世に伝えようと、多くの人々が立ち上がりました。忘れえぬ動員時代や軍隊での体験、悲惨な空爆の想い出が語られています。

米軍資料 八幡製鉄所空襲

B-29による日本本土初空襲の記録 〔奥住 喜重・工藤 洋三/訳〕 北九州の戦争を記録する会/著・発行 2000 K398/キ

1944年6月16日、八幡製鐵所は米軍の日本本土での初の戦略爆撃の目標となりました。米国側の作戦はどのようなものだったのでしょう。米軍の日本本土空襲、米軍XX爆撃機集団による作戦任務 No.2 と No.7 報告書の完訳資料です。

米軍資料 北九州の空襲

八幡・門司・岡山・延岡への焼夷空襲の記録 奥住 喜重・工藤 洋三/ 訳・編 北九州の戦争を記録する会 2002 K211/オ

『米軍資料 八幡製鉄所空襲』に続く米軍資料集。XXI爆撃機集団による 作戦任務報告書を中心に、目標の重要性、爆撃量、天候、結果など、米 軍がもたらした悲劇がここに映し出されています。巻頭には、米軍撮影に よる北九州の貴重写真が収録されています。

郷土史•八幡空爆

- 1 B29八幡製鐵所爆撃を開始 サイパン島上陸戦に呼応して
- 2 空爆本格化と友軍機の体当たり 八幡製鐵所の壊滅を企図
- 3 八幡焼亡「20·8·8」日本帝国の降伏決断を迫った無差別大空爆 梶原 茂樹/著 K398/カ/1·2·3

昭和19年6月16日に始まり、終戦まで数次に亘った八幡空爆。そこには数多くのドラマがありました。各空爆をあらゆる側面から視た歴史書です。

市民派 No.13 '71.8 北九州空襲体験記 第1集 北九州国民文化会議/編集・発行 1971 K398.110/キ/1 北九州空襲 第2集 資料編・第3集 北九州空襲を記録する会/編 1972 K398.110/キ/2・3



市民から集めた空襲体験の手記や聞書きを主に、空襲時の市民の生活、八幡製鉄所の空襲実態と労働事情ほか、空襲への軍事対応を明らかにした資料集です。

自然



北九州市には豊かな海と山地があり、様々な動植物が見られます。また、 市街地の中にも緑や花が多く、樹齢数百年に及ぶ大樹もあり、自然に恵 まれた都市と言えます。そんな北九州市の自然を紹介した本を集めてみ ました。

帆柱自然公園と野鳥たち

林 宏/著 NPO法人帆柱自然公園愛護会 2010 K488/ハ

帆柱自然公園の野鳥を写真とイラストで紹介。野鳥の面白い鳴き声が載っていて、コラムも楽しめる一冊です。

北九州 皿倉山薬用植物誌

秦野 一彦/著 八幡薬剤師会 1993 K499/ハ

皿倉山で見られる薬用植物の薬効や特徴を写真入りで解説した一冊。 山歩きに持って行きたい本です。

福岡県地学のガイド 福岡県の地質とそのおいたち

(地学のガイドシリーズ 26) 唐木田 芳文/監修 福岡県地学のガイド編集委員会/編 コロナ社 2004 K450/フ

地学の視点で見る福岡県のみどころガイド。北九州地方の詳細を知りたい方は、『北九州自然ガイドブック 地学編』もどうぞ。

福岡県の海釣りガイド

地元プロによる仕掛け・コツはじめての人にもおすすめの71ポイントを 解説・紹介 西日本新聞社 2010 K787/フ

初心者にも分かりやすい写真、イラスト付きのガイドブック。県内の海釣りポイントマップ付きなので、海釣りのお供にしたい一冊です。

北九州を歩く 改訂版 街角散歩から日帰り登山まで・全 100 コース 柏木 実/[ほか]著 海鳥社 1999 K296.110/キ

北九州市の街並み、自然、史跡を"歩いて"楽しんでみませんか?半日から一日で歩ける100コースを紹介した一冊。

帆柱曼陀羅「山」

四宮 佑次/写真 帆柱ケーブル 2003 K748/シ

帆柱の四季を収めた美しい写真集。身近にある素晴らしい自然の光景に 心が癒されます。

わたしたちの自然史 第100号

北九州市立自然史・歴史博物館自然史友の会 2007 K462/キ/100

※1~91、96~103 号を所蔵

いのちのたび博物館の自然史友の会発行の会誌。第100号の巻末に既刊の総目次あり。自然に興味のある方におすすめ。

河内小の四季 子らとの自然観察 長野 有人/編・発行 1994 K374.116/ナ

自然に恵まれた河内地区。河内地区の歴史や自然を河内小学校の先生が分かりやすく解説した一冊です。

魅力が満載!北九州市の自然 北九州市自然百選 北九州市環境局 [2008] A080/5

北九州市を9つのエリアにわけて、それぞれのみどころとコラムを収録。 百か所、どこも魅力的なので、一度訪れてみてはいかがでしょうか?

平尾台 本田茂写真集 本田 茂/著 2001 K748/ホ

平尾台の四季を堪能できる写真集です。幻想的な平尾台の写真とその合間にある短い詩がとても印象的です。

川と海

母なる大河、遠賀川。江戸時代に開削された堀川運河。そして洞海湾。 人々に恵みをもたらすとともに、水運をにない、日本の近代化を支えました。

遠賀川 流域の文化誌 (海鳥ブックス 6) 香月 靖晴/著 海鳥社 1990 K295/カ



遠賀川が育んだ流域文化圏としての、筑豊から北九州にかけての歴史と 民俗が詳しくわかる読み物です。

遠賀川流域史探訪

林 正登/著 葦書房 1989 K220/ハ

流域に残る古文書などを元に、古代からの稲作や水田開発、近世の年貢 米・石炭輸送などについて、考察されています。

遠賀川 もっと知りたい遠賀川

遠賀川流域住民の会/編集 2006 K220/オ

遠賀川と人々のくらしが時代ごとに解説され、A4判でカラー写真が多く、 読みやすい本。子どもも大人も必見の、ふるさとの歴史が詰まっています。

遠賀堀川の歴史 宝川と呼ばれた川

遠賀川下流域河川環境教育研究会/[編]

国土交通省遠賀川河川事務所 2008 K221/オ

郷土の人たちにとって堀川運河はどれほど大事な存在だったのでしょうか。小学生の社会科や総合学習のための副読本です。

洞海港小史

洞海港務局/編集兼発行 1963 K517/ド

多くの船でにぎわい、後に公害問題を克服した洞海湾。築港の技術と発展の歴史、港湾計画などから、その果たした役割を考えてみませんか。

建築

日頃何気なく目にする建物ひとつひとつに も物語がある・・・。建築物を通して八幡の町を 見てみませんか。普段見ている景色が少し違 って見えるかもしれません。

北九州市の建築 明治-大正-昭和初期 第3版 片野 博/著 北九州市企画局 1996 K526/カ



北九州市の歴史的建築物を地区毎に紹介。今は無き八幡市役所や黒崎町役場など、かつての町の繁栄を示す建物も載っています。姉妹編に、『北九州市の土木』もあります。

村野藤吾建築設計図展カタログ 7

竹内 次男/監修 京都工芸繊維大学美術工芸資料館 2005 K520/ム/7 村野藤吾の為した公共建築に焦点をあてた1冊。戦後の公共建築10作品が写真や図面・スケッチなどと共に紹介されています。八幡地区では、八幡図書館と八幡市民会館が掲載。

北九州の近代化遺産

北九州地域史研究会/編 弦書房 2006 K602/キ

北九州に眠る近代化遺産60ヶ所の見所や歴史を紹介。製鉄、鉄道、港湾、 軍事と分野は幅広く、320の近代化遺産一覧表も付いています。さらには、 起業祭や製鐵所社宅などに関する興味深い論文も掲載。

北九州地域における戦前の建築と戦後復興の建築活動に関する研究 尾道建二・内田千彰・開田一博/執筆 北九州産業技術保存継承センター・九州共立大学 2010 K526/キ 北九州の近代産業の歴史の中で活躍した有名建築家の活動を、関わっ

た背景や経緯に焦点を当てて紹介。貴重な図面も多数掲載。

福岡の歴史的町並み 門司港レトロから博多、柳川まで 森下 友晴/著 石風社 2008 K296/モ

福岡県内の11ヶ所の町並みの昔と今を解説したガイドブック。話題も豊富 で読み物としても面白い本です。

製鐵所



「鉄ハ国家ナリ」。日本で初めての官営製鉄所を誘致することになった八幡村。1901年2月、東田第一高炉に火が灯り、「八幡」の新たな歴史が幕を開けました。炎と共に絶え間なく続く、その歴史―。

紙芝居 ヨーコーロ 八幡百年の発展史

太田 和則/著·発行 1999 K564.1/オ

八幡のシンボル的存在、「東田第一高炉」。1901 年の創業当時から八幡の街を支え、今でも私たちを見守っています。「鉄の都」の発展史を、後世に語り継ぐために生まれた絵本です。

世紀をこえて 八幡製鉄所の百年

新日本製鐵 2001 K564.1/シ

炎と戦った百年。その歩みは、八幡の人々との共生なくしては語ることができません。貴重な写真と資料を豊富に掲載した、製鐵所と地域の発展史です。

官営製鐵所物語 上卷·下卷

一柳 正樹/著 鉄鋼新聞社 1958·1959 K564.1/4/1·2

官営製鉄所最後の長官であった氏。八幡製鐵所の創立、建設、発展、製鉄合同等、丹念な調査により、史実に基づいて小説風に叙述されています。

八幡製鉄物語

朝日新聞西部本社経済部/編 朝日新聞西部本社販売部 1970 K564.1/ア

八幡・富士両製鉄が合併した日から始まった、朝日新聞社による連載企画「八幡製鉄物語」。4分の3世紀にわたる栄光と苦難の歴史を現代の眼でとらえ、九州・山口の経済と社会に残した足跡が描かれています。

八幡製鐵所史の研究

(九州国際大学社会文化研究所叢書 2) 長野 暹/編著 日本経済評論社 2003 K564.1/ナ

19世紀から20世紀にかけて著しく展開された我が国の鉄鋼産業。八幡製鐵所の文書を基軸に、その過程が分析解明されました。

宿老•田中熊吉伝

佐木 隆三/著 文芸春秋 2004 K289/タ

「高炉の神様」、田中熊吉。八幡製鉄所の"宿老"として崇められ、亡くなる 98歳まで鉄に挑み続けました。製鉄に人生をかけた熊吉の生涯に、鋭く 迫った評伝です。

絵本 八幡製鐵所今昔

富增 万左男/著 1982 K564.1/\

八幡で生まれ、八幡の街で育ち、八幡製鉄所に勤務した氏の漫画絵によって、製鉄所と共に歩んだ八幡の歴史がここに蘇りました。

八幡製鉄所

(教育社歷史新書 112) 小林 正彬/著 教育社 1977 K564.1/コ

黒船来航で「鉄ノ世界」に目覚めた明治政府。苦難に満ちた鉄鋼一貫生産を達成するまでの歴史を、八幡と釜石を舞台に考察しました。

八幡製鉄所・職工たちの社会誌

金子 毅/著 草風館 2003 K564.1/カ

激動の近代産業社会を生き抜いた「職工」たち。時代と共に変化する彼らの伝承を土台に、近代人の精神の成り立ちを追及した本です。

街道

八幡図書館の前を斜めに横切る道が江戸時代の長崎街道で、参勤交代の大名や旅人が往来しました。宿場町だった黒崎・木屋瀬を手始めに、街道の名残を訪ね歩いてみませんか?

街道と宿場町 (アクロス福岡文化誌 1)

アクロス福岡文化誌編纂委員会/編·発行 2007 K682/ア



福岡県内の長崎・秋月・唐津・日田・中津・薩摩街道について、宿駅の移り変わりやエピソードを紹介。沿線に残る絵図や民具など図版も豊富です。

長崎街道 伊能図で甦る古の夢

河島 悦子/著 ゼンリンプリンテックス/編集 1997 K296/カ

小倉から長崎まで、長崎街道を実際に歩いてみるならこの一冊。200年前に伊能忠敬が測量した成果をもとに、現在の地図上でどこを通っていたかがはっきりと示されていて、江戸時代の旅人の日記とともに楽しめます。

長崎街道 大里・小倉と筑前六宿

(九州文化図録撰書 1) 図書出版のぶ工房/編集・発行 2000 K296.1/ナ

福岡県内の長崎街道について、詳しい解説と地図、美しい写真が収められており、見るだけで旅した気分になれます。2・3巻は佐賀・長崎路。

唐津街道を行く

島村 利彦/著 弦書房 2009 K296/シ

小倉から唐津までを踏査し、史跡案内や詳細ルート図をまとめた本。赤間までは若松・木屋瀬・底井野・則松経由の4ルートが紹介されています。

太閤道伝説を歩く

牛嶋 英俊/著 弦書房 2006 K209.1/ウ

豊臣秀吉が九州に来た際、八幡近辺ではどの道を通ったのでしょうか? 沿線に残る記録と伝承から、その足どりを検証した本です。近世の街道が 成立する前の古道のようすが想像できます。

鉄道

明治24年開通の九州鉄道・筑豊興業鉄道を皮切りに、炭鉱や製鉄の発展を支えた鉄道。

今は無き大蔵線・野面線・香月線・西鉄北九州 線など、廃線跡の遺構にもご注目ください。

九州・鉄道の旅 カラー版・全路線ガイド 栗原 隆司/著 海鳥社 2003 K686/ク



JRのみならず、九州内の鉄道全路線について、見応えのある四季折々のカラー写真と解説で紹介されています。 筑豊電気鉄道も載っています。

鉄道路線変せん史探訪 4 九州の鉄道100年 守田 久感・神谷 牧夫/著 吉井書店 1989 K686/モ

鉄道黎明期からの経営面・技術面での歴史が学べます。昔の駅舎の姿が わかる貴重な写真や図・表も豊富な、知識満載の本です。

九州鉄道茶屋町橋梁 そのデザインの系譜を巡って 出口降/著 1989 K515/デ

約100年前の明治44年に廃線となった「大蔵線」跡に今も残る赤レンガのアーチ橋。尾倉橋梁をはじめ、近隣の類似構造物の写真も豊富です。

私鉄の車両 9 西日本鉄道



保育社 1985 K536/シ

西鉄大牟田線・宮地岳線・北九州線の歴代車両と路線の変遷を詳細分析。 平成4年まで「電車通り」を走っていた懐かしの路面電車ですが、デザイン・性能の奥深さに驚かされます。

折尾駅周辺タウンガイド 今しか見られない、歴史遺産!! 改訂版 学園&地域交流ネットワーク 2012 K686/オ

2012年、大正時代の木造駅舎が役割を終えた折尾のまち。未来のためにも心に留めたい、駅構内と周辺の見所が凝縮されたパンフレットです。

美術、音楽、映画、スポーツなど、芸術文化 が花開き、スターや芸術家を生んだ北九州。街 中に息づくアートな側面に、市民憲章にもある 「文化のかおるまち」の礎が感じられます。

画集『北九州101景』 スケッチ・淡彩

西川 幸夫/著 画集『北九州101景』を発行する会 2001 K723/ニ

各区の名所や何気ない風景が、淡く、優しいタッチで彩り豊かに描かれて

います。続編の『新北九州101景』もあり、解説が豊富です。

炭鉱に生きる 地の底の人生記録 画文集 山本 作兵衛/著 講談社 2011 K567.1/ヤ

八幡製鐵所でも少しだけ働いていた作兵衛さん。近年世界的に評価され た炭鉱記録画は、炭坑や風俗を知る参考書としても稀有の存在です。

彫刻のある街 北九州市の屋外彫刻

北九州市建設局公園緑地部/編 北九州市建設局 1991 A110/チ

北九州市内のあちこちで見かける裸婦像やモニュメント。制作の経緯や作 家が込めた願いを知れば、まち歩きが楽しくなるはずです。

北九州市文芸と映画展

活気溢れる北九州は文芸と映画の街だった…

北九州市文芸と映画展運営委員会/編集 北九州市 2005 K778/キ 最盛期には38もの映画館があった八幡。映画「この天の虹」の舞台にもな

りました。北九州の映画文化を振り返ることのできる図録です。

マラソンの青春

君原 健二・高橋 進/著 時事通信社 1985 K782/キ

八幡が誇る五輪メダリスト、君原健二さんの自叙伝。八幡製鉄陸上競技部 時代からの選手生活の葛藤と、高橋コーチが見た実像が伝わってきます。

街の記憶を如実に物語る写真。 見るだけで郷愁を誘う写真集をぜひ 手にとってみてください。

写真集 明治大正昭和 八幡 (ふるさとの想い出 250) 今村 元市/編 国書刊行会 1982 K298.116/イ

比較的古い写真が多く、今の姿からは想像しがたい町並みや、今でも残 る史跡や伝統行事、当時を生きた人々の表情などを見ることができます。

北九州思い出写真館 街と人を映す時代の万華鏡 北九州市住まい・生活展実行委員会 1993 K298/キ

旧五市の特徴的な風景や暮らしが伝わる市制30周年記念誌。撮影年代 などの解説や市民のエッセイもあり、ノスタルジックな気持ちになれます。

北九州の今昔 下巻 北九州市(八幡西区・八幡東区・若松区)・ 中間市·水巻町·岡垣町·遠賀町·芦屋町 郷土出版社 2010 K211/キ/2

市民や官公庁提供の古い写真と現在の写真を対比させて収録。昭和30 ~40年代が中心で、当時を知らない人にもわかりやすい写真集です。

ふくおか絵葉書浪漫 平原健二・畑中正美コレクション アンティーク絵葉書に見る明治・大正・昭和の福岡県風俗史 益田 啓一郎/編 海鳥社 2004 K209/マ

戦前の写真絵葉書は、地方都市のイメージ形成につながったことでしょう。 地域色豊かな古写真が地区別・テーマ別に収録され、見応えがあります。

昭和28年北九州大水害写真集

北九州市総務局総務課/編 北九州市 1984 K369/キ

ちょうど60年前の凄まじい水害写真を、その後の写真と比較して掲載。 実録体験記も充実していて、たいへん教訓になります。

文学

北九州市出身の作家の作品、北九州を舞台にした小説、北九州市内の職場サークル誌——北九州、特に八幡にまつわる様々なジャンルの文学をご紹介します。地元でも意外と知られていない名作が発見できるかもしれません。

••••••

冷えた鋼魂 上・下

佐木 隆三/著 集英社 1981 K936/サ/1・2

鉄の町に生きるひとりの男の、原子力製鉄技術への挑戦を描いた「記録小説」。出版は1981年ですが、その内容は今でも色あせていません。

就」。山瓜は1901年ですが、ての内谷は今でも色めせていません。

三たびの海峡

帚木 蓬生/著 新潮社 1992 K936/ハ

海峡を挟むふたつの国に翻弄されながらも、強く生きた主人公の人生を精緻に描いた力作です。本書は吉川英治文学新人賞を受賞しました。

白い山

村田 喜代子/著 文藝春秋 1990 K936/ム

八幡市出身の芥川賞作家による、7つの短編を収録した作品集。具体的な地名は出てきませんが、八幡東区や小倉を思わせる描写が登場します。

9 •

製鉄文化小説集 第1集

八幡製鐵所親和会/編集兼発行 1961 K936/ヤ/1

八幡製鐵所の総合文芸誌『製鉄文化』は1949年創刊以来、2002年 (179号)まで続きました。八幡図書館には143冊の所蔵があり、閲覧が可能です。

サークル誌の時代

労働者の文学運動1950-60年代福岡 2011年福岡市文学館企画展 福岡市文学館/編集発行 2011 K905/7

北九州市を含む福岡の労働者たちが創造したサークル誌が紹介されています。当時の福岡の文学運動の一端がうかがえる興味深い一冊です。

北九州の文学

北九州市立文学館/編集·発行 2006 A100/キ

北九州市の文芸の歩みや文学碑マップ、北九州市自分史文学賞作品の紹介などが記され、当時の世相もうかがい知ることのできる貴重な資料です。

いのち みずかみかずよ全詩集

みずかみ かずよ/著 水上 平吉/編集 石風社 1995 K916/ミ

「ふきのとう」「金のストロー」「ねぎぼうず」などが教科書にも掲載された、八幡出身の詩人の全詩集です。選び抜かれた言葉が創る小宇宙を味わってください。

北九州文学散歩

矗 良子/文 久野 利季/写真 西日本新聞社 1997 K902/h

北九州市の図書館司書が調査した、北九州ゆかりの作品の案内書。市民と本をつなぎたいという著者の情熱と誠意がこめられた一冊です。



書名索引

北九州の今昔 下巻

27

あ		北九州の史跡探訪	4	.2		ر ا	
いのち	29	北九州の城	4	た		ま	
絵本八幡製鉄所今昔	23	北九州の人物 下	8	太閤道伝説を歩く	24	マラソンの青春	26
おもしろ地名北九州事典	9	北九州の寺めぐり	4	筑前国続風土記	9	三たびの海峡	28
折尾駅周辺タウンガイド	25	北九州の文学	29	彫刻のある街	26	魅力が満載!北九州市の自然	19
追われゆく坑夫たち	7	北九州の民話 第2集	14	鉄道路線変せん史探訪 4	25	村野藤吾建築設計図展	
遠賀川	20	北九州文学散歩	29	鉄都人物記	8	カタログ 7	21
遠賀川	20	北九州むかしばなし	15	「鉄の都」は甦る	7	物語福岡藩史	7
遠賀川流域史探訪	20	九州鉄道茶屋町橋梁	25	洞海港小史	20		
遠賀堀川の歴史	20	九州・鉄道の旅	25	道祖神への招待	5		
		九州の祭り200選	13			&	
3.		郷土史・八幡空爆	17	.2.		八幡市内の地名と伝説	9
か		郷土の先達	8	な		八幡川内の地名と伝統 八幡姓氏系譜考	8
海峡の風	8	郷土のものがたり	14	長崎街道	24		23
街道と宿場町	24	郷土八幡	6	長崎街道 大里・小倉と筑前六名	音	八幡製鉄所史の研究	23
画集『北九州101景』	26	霧ケ岳の"のろし"	7		24	八幡製鉄所・職工たちの社会誌	
紙芝居ヨーコーロ	22	黒崎祇園	13			八幡衆妖月、城上にらり江云記	23
唐津街道を行く	24	黒崎之里	6	は		八幡製鉄物語	22
河内小の四季	19	黒田如水	6	[・	28		11
官営製鐵所物語	22	原爆小倉→長崎	16	平尾台	19	八幡図書館	11
北九州を歩く	19	小倉に原爆が落ちた日	16	ひろき庭	19	(現施設開設40周年)記念誌	11
北九州美味本	12			ふくおか絵葉書浪漫	27	八幡の建設	10
北九州思い出写真館	27			るくわか伝来音伝传 福岡県地学のガイド	18	八幡東中央公民館	10
北九州空襲	17	さ		福岡県の海釣りガイド	18		11
北九州五市合併の記録	10	サークル誌の時代	29	福岡県の郷土料理	12		13
北九州皿倉山薬用植物誌	18	砂糖の通った道	12	福岡県の歴史散歩	9	炭鉱に生きる	26
北九州市史跡ガイドブック	5	さよなら'やはた市'	10	福岡県文化百選 味編	12	「萬年代記帳」に見る	20
北九州市の建築	21	私鉄の車両 9	25	福岡県文化百選 祭り・行事編	13	福岡藩直方領犯科覚帖	7
北九州市の神社建築	4	市民派 No.13 '71.8	17	福岡の歴史的町並み	21	個阿爾巴沙與范伯克帕	'
北九州市の民俗芸能	13	写真集 明治大正昭和 八幡	27	豊前・筑前の国境石	5	J.	
北九州市文芸と映画展	26	宿老•田中熊吉伝	23	ふるさと"やはた"第二集	14	わ	
北九州上等なランチ	12	浄蓮寺史蹟と伝説	15	ふるさと八幡つれづれ草	6	わが故郷八幡	6
北九州市立図書館誌	11	昭和28年北九州大水害写真集		米軍資料北九州の空襲	17	私たちのお地蔵さん	14
北九州・戦時下の市民のくらし	16		27	米軍資料八幡製鉄所空襲	17	わたしたちの自然史	19
北九州地域における		白い山	28	不単具科八幡衆欧州至秦平和へのかけはし	16		
戦前の建築と戦後復興の		世紀をこえて	22	帆柱自然公園と野鳥たち	18		
建築活動に関する研究	21	製鉄文化小説集 第1集	28	帆柱曼陀羅「山」	19		
北九州の近代化遺産	21	草創期の黒田藩と栗山大膳	7		13		

30

八幡図書館について

沿革

大正 9年 八幡高等、尾倉および枝光尋常の3校に簡易図書館を開館

昭和 4年 八幡市立図書館、西丸山町に新築開館

27年 自動車文庫発足

30年 尾倉町に新築移転

38年 北九州市発足に伴い、北九州市立八幡図書館となる

51年 大池こどもと母のとしょかん開館

55年 八幡東こどもと母のとしょかん開館

58年 折尾こどもと母のとしょかん開館

63年 八幡南こどもと母のとしょかん開館

平成 5年 ひまわり文庫開設

利用案内

開館時間

9時30分から19時まで(土曜日、日曜日及び休日は、18時まで)

休館日

月曜日(その日が休日に当るときは、その翌日) 館内整理日 (原則、毎月月末日) 12月29日~1月3日 蔵書点検期間中

※詳しくは、お問い合わせください。

図書館では、本の貸出だけでなく、郷土資料の収集や調査相談、 郷土史講座や写真展、バックヤードツアー等の催しも行なっています。 皆様のご来館をお待ちしております。

郷土資料案内

平成25年2月発行

編集·発行 北九州市立八幡図書館

₹805-0059

北九州市八幡東区尾倉二丁目6番2号

電話 093-671-1123